

事務事業名	地育力向上連携システム推進事業		会計	一般会計				
			事業種別	政策	開始	17	終了	
課等名	生涯学習・スポーツ課	係等名	地育力向上係					
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	29	ふるさと意識の醸成					

目的	対象(誰・何を)	市民		指標名及び単位			24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	地域に愛着を持ち、住み続けたいと思う人になる		飯田市の人口(人)			103947
	向上させたい上位施策の成果指標	ふるさとを誇りに思っている市民の割合:%					

目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	この地域に住み続けたいと考えている高校生の割合(%)			50	49.3	50	50	
	成果指標	教育委員会職員を対象にした研修会参加者数			100	101	100	100	
	定性目標								

事業概要

- ・地育力とは、「飯田の資源を活かして、飯田の価値と独自性に自信と誇りを持つ人を育む力」と定義している。
- ・飯田の良さを知り、自らの人生を主体的に切り拓く力や地域に貢献しようとする心を育むため、地育力向上連携システム推進計画の重点ポイントである「体験、ふるさと学習、キャリア教育、研究機関ネットワーク」を地育力(地域の資源+地域の人材)を活用して推進する。
- ・重点的な取組みについて、学校現場と教育委員会事務局が共通認識を持って効果的に推進するために、コーディネーターを設置する。
- ・地育力そのものと、地育力を活用した取組みを市民等に知ってもらうため、情報紙「地育力通信」とWebサイト「地育力どっとネット」により情報発信する。

事業内容		名称	活動指標
24年度事業内容	1 キャリア教育、体験活動コーディネーターの設置 小中学校と教育委員会事務局をつなぐコーディネート業務	1 設置人数 活動日数	1 1人 242日
	2 地育力向上連携システム推進事業の情報発信 (1)地育力通信の発行 (2)地育力メールマガジンの配信	2 (1)発行回数 (2)配信回数	2 (1) 5回 (2) 9回
	3 地育力向上連携システムの推進 (1)教育委員会職員を対象とした研修会の開催 (2)後期アクションプログラムの実行・進行管理、見直し検討会議開催 (3)高校生アンケートの実施(3年に1回実施、飯伊9校)	3 (1)開催数・出席者数 (2)開催数 (3)実施回数	3 (1) 4回・101人 (2) 1回 (3) 1回

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	2,689	2,708	2,701	2,669	
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他					
一般財源	2,689	2,708	2,701	2,669	
人件費計(千円)②	3,436		2,720		
正規職員所要時間	600		400		
臨時職員所要時間	1,200		1,200		
総事業費①+②	6,125	2,708	5,421	2,669	

事業内容・目標達成状況の振り返り

高校生アンケートを実施し、この地域に住み続けたいと考える高校生の割合が46.1→49.3%に向上した。地育力によるこころ豊かな人づくりを推進するため、地育力向上連携システム推進計画への理解を深め連携して取り組んでいくための研修会を開催した。

改革改善の考え方	①問題点	教育委員会が一体となって事業推進していくための研修会を継続実施する必要がある。また、各課等の事業担当係長による検討会議を開催し後期アクションプログラムの確実な推進を図っていく必要がある。
	②改革提案	各課等の事業担当係長による検討会議を年間3回開催し、教育委員会が一体となって後期アクションプログラムの確実な推進を図っていく。